

YOKOO SCRIPT

まちを綴る、学びの回廊



01 計画敷地

計画敷地: 広島県福山市横尾町

対象地域は横尾駅前とその周辺に点在する空き地とする。

今回の計画では、生活に密接した「路地」をまちの軸と捉える。路地は通学路として利用されており、子供や地域住民が行き交う場所である。人に寄り添うスケールで整備し、歩きやすく楽しく交流できる空間を計画する。

かつて人が歩き集った横尾町の姿を取り戻し、路地をメインストリートとして再生することで、親密さと賑わいを再構築する。

現状

Aゾーン



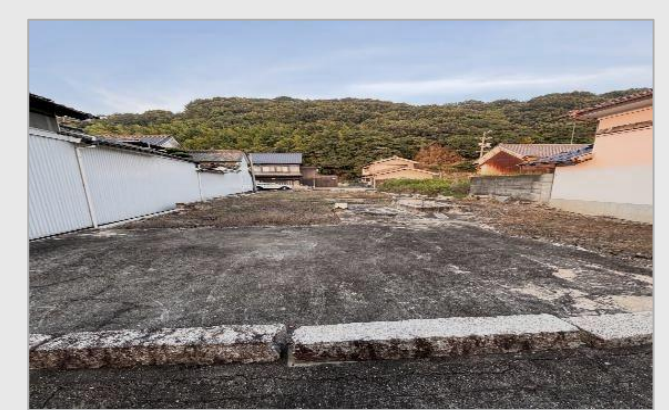
Bゾーン



Cゾーン



Dゾーン

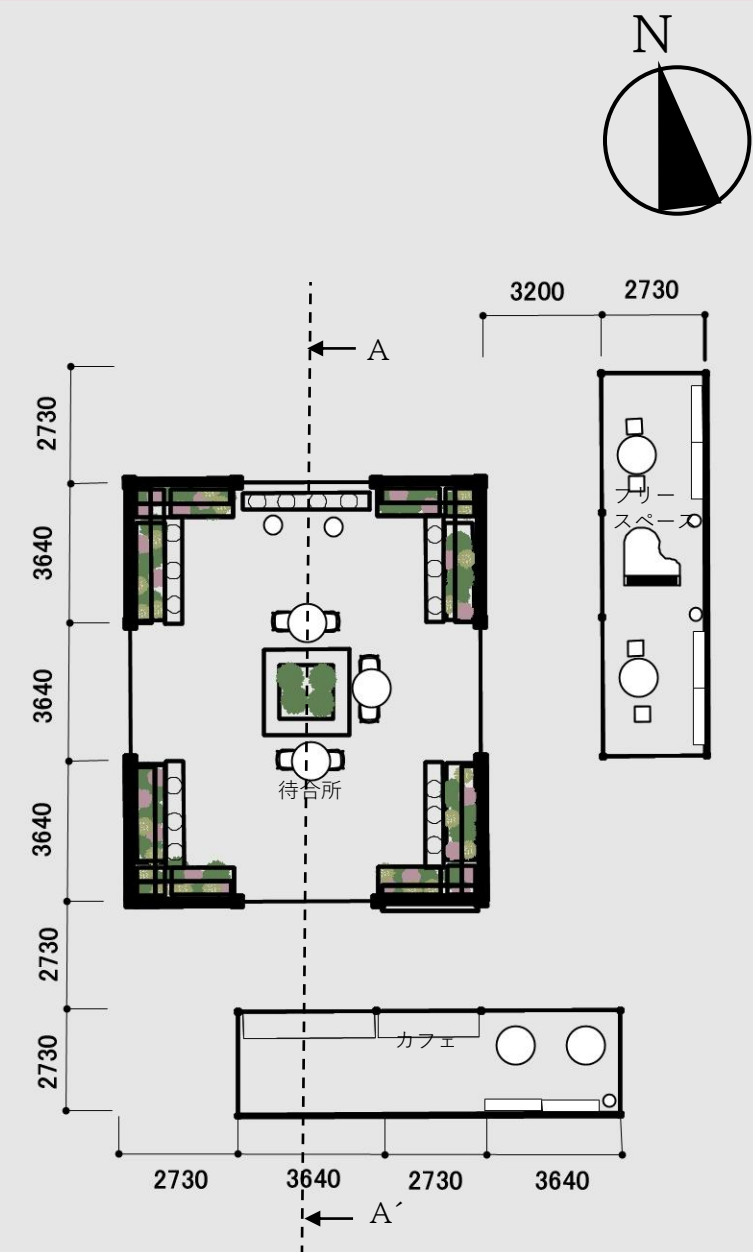


空き地が多く点在し、駅舎も小規模で滞在のきっかけが少ないため、通過されがちな場所となっている。

計画



A | 本の駅



平面図 (1/200)

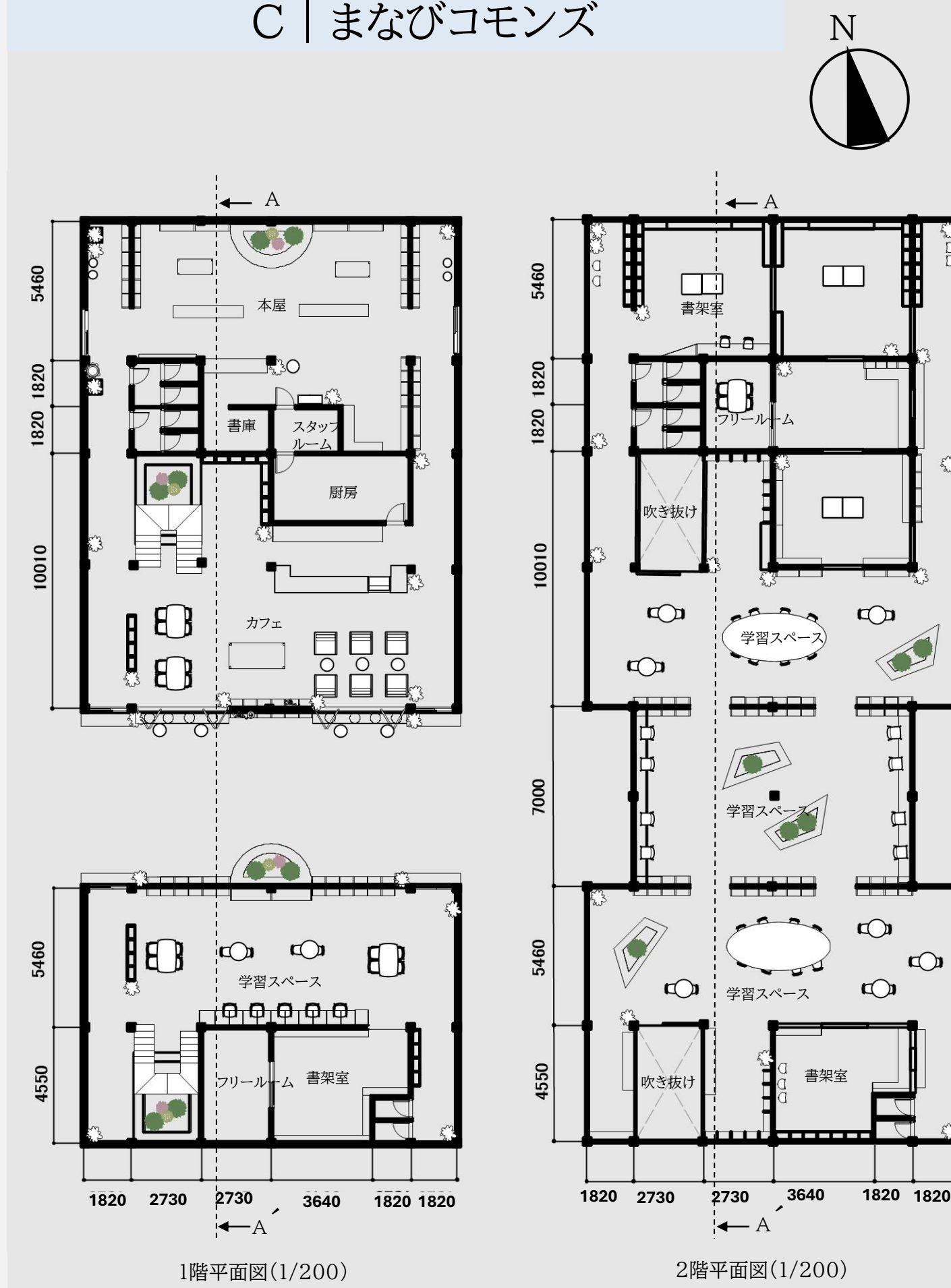
A-A' 断面図 (1/100)



待合所

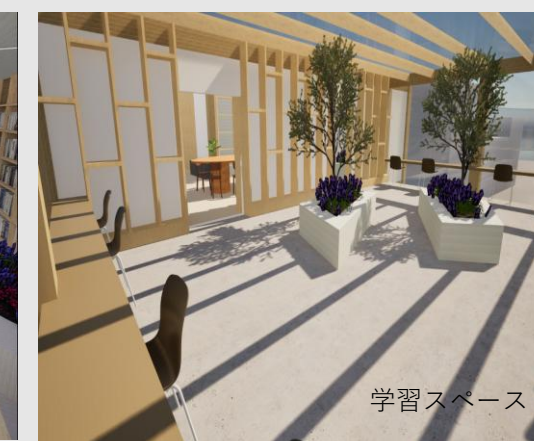
ストリートピアノ

C | まなび commons



1階平面図 (1/200)

2階平面図 (1/200)



カフェ

本屋

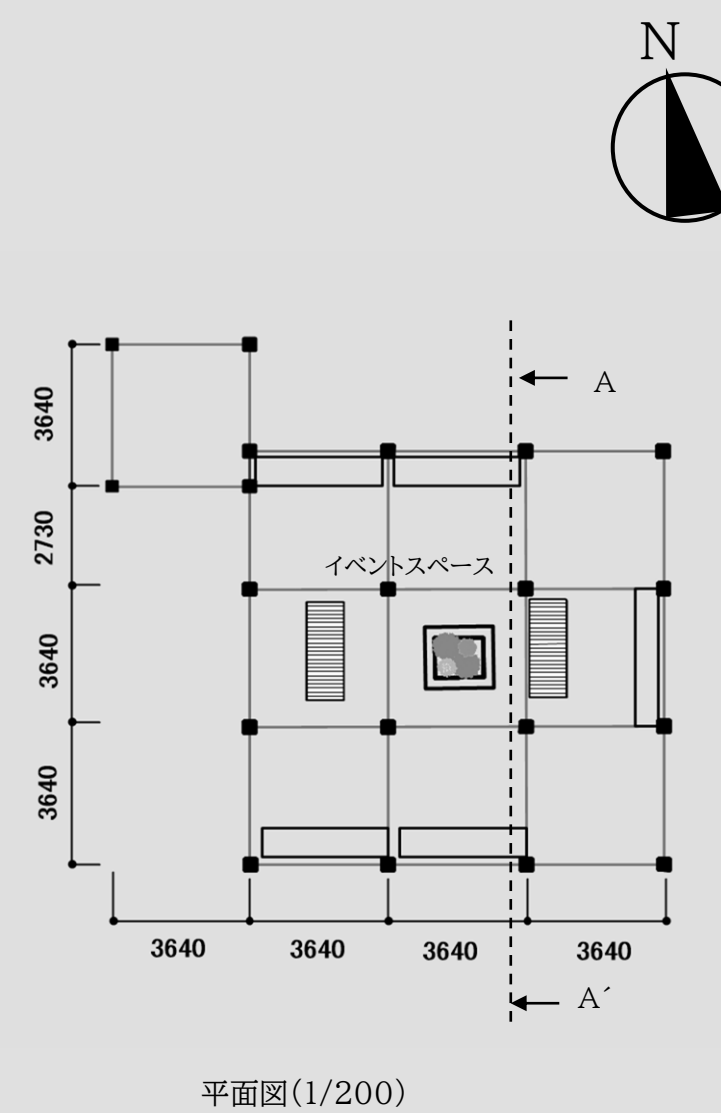
学習スペース



東立面図 (1/200)

A-A' 断面図 (1/200)

B | ことばの広場



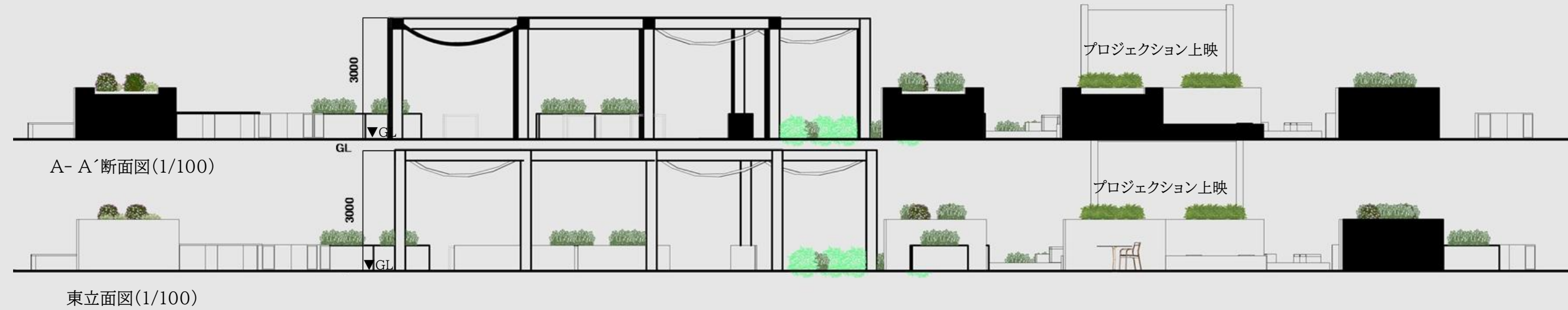
平面図 (1/200)



屋外プロジェクション



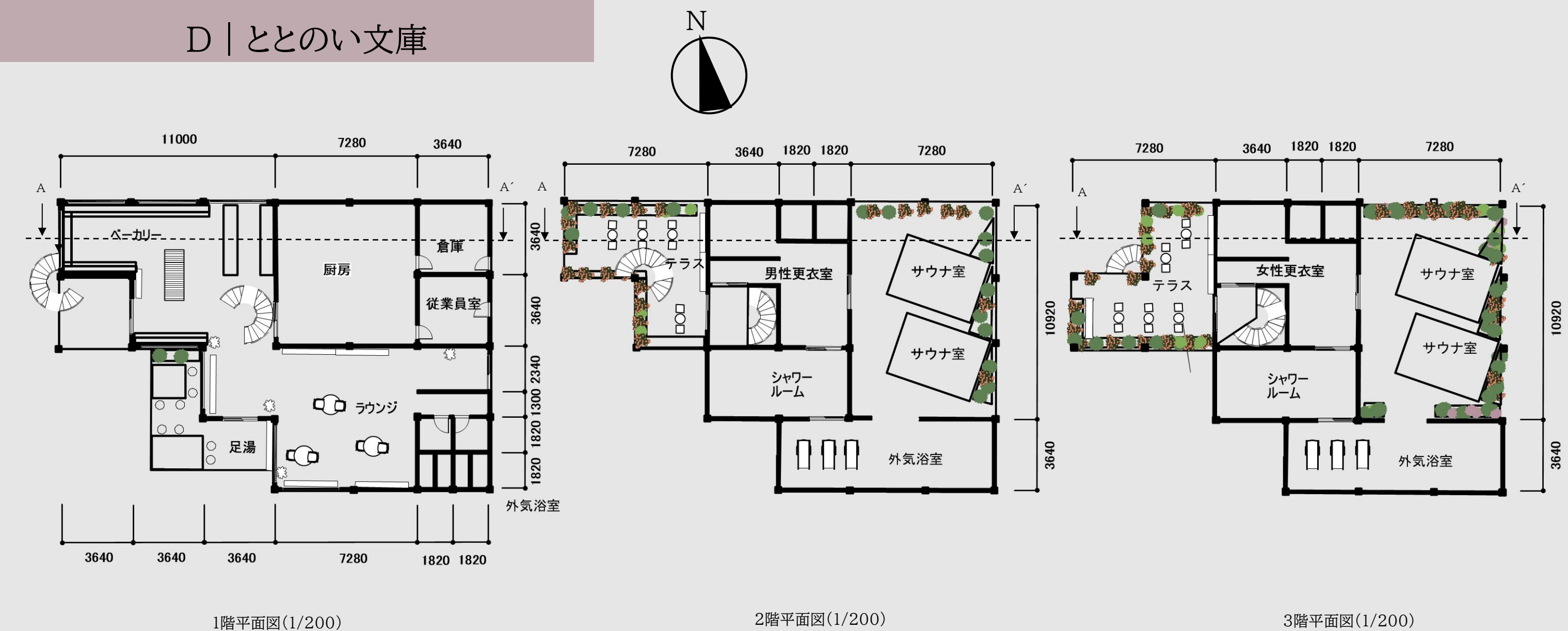
イベント様子



A-A' 断面図 (1/100)

東立面図 (1/100)

D | ととのい文庫



1階平面図 (1/200)

2階平面図 (1/200)

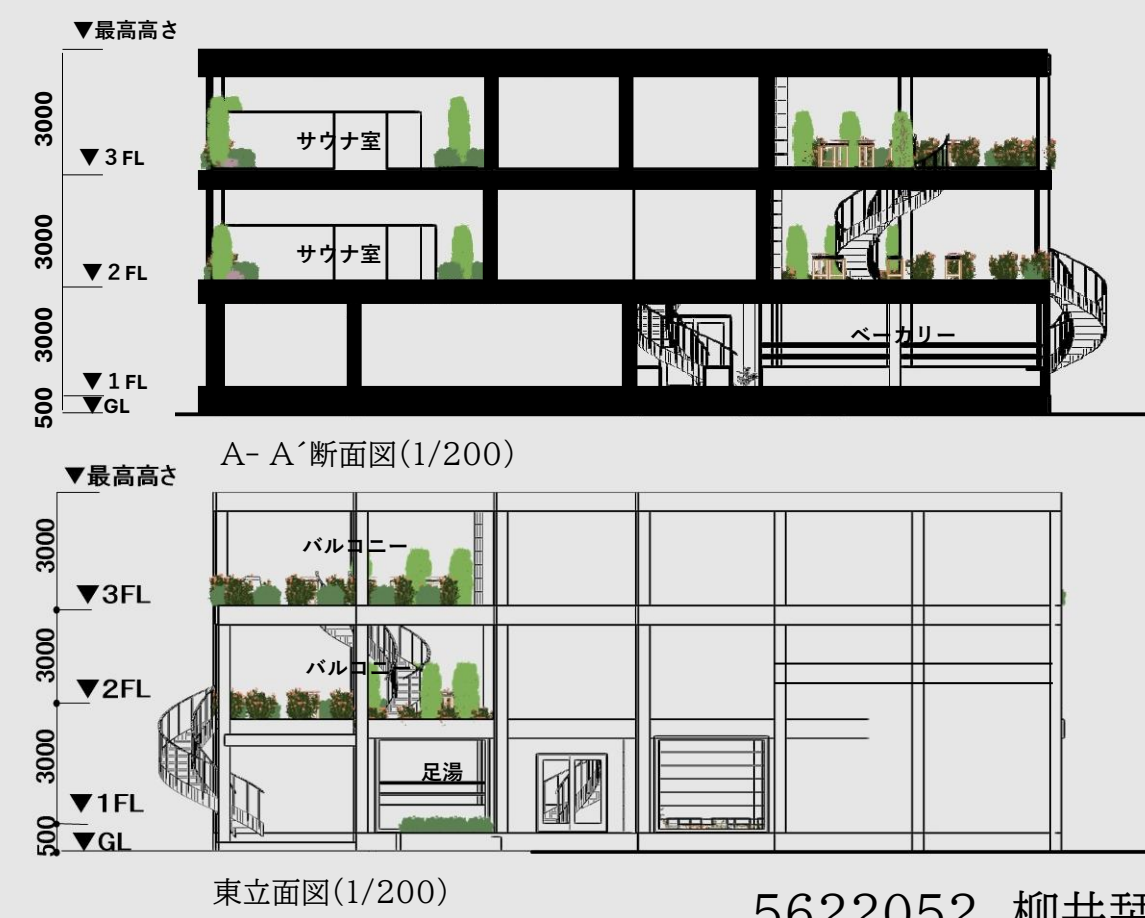
3階平面図 (1/200)



足湯



サウナ室



A-A' 断面図 (1/200)

東立面図 (1/200)